

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録 ～ 第18弾「水辺の野鳥観察会」の巻 ～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第18弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥たちについて、はじめに勉強し、それから鴨川の河原で、望遠鏡などを使い実際に野鳥を観察しました。期待していたユリカモメは残念ながら見ることはできませんでしたが、ダイサギをはじめ多くの野鳥を観察することができました。

観察後は本物の標本に触れ、羽の色や軽さ、近くで見る大きさなど、貴重な体験ができました。

●事前学習（京都土木事務所にて）



“野鳥”ってなに？みんな熱心に聞いてくれました

●野鳥観察会（北山大橋周辺にて）



どこに鳥がいるかな？



あの鳥はなんだろう？



さっそく図鑑で調べてみよう！



●まとめ（京都土木事務所にて）

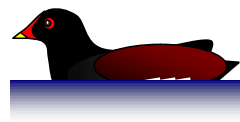


何種類の鳥が見れたかな？
標本を“見て、さわったよ”



●参加者の声

- ・あまり人の目につくところに出てこないバンが見れて、うれしかったよ。
- ・身近にいろんな野鳥がいることがわかったよ。



日時 平成22年2月28日 日曜日 午前10時から12時まで （天候 曇り）

場所 北山大橋周辺の鴨川、京都土木事務所（事前説明、まとめなど）

参加者 子ども（小学生）15名、保護者16名の計31名 （講師：日本野鳥の会京都支部）
日本野鳥の会京都支部「鴨川リレー探鳥会」の皆さんにも参加していただきました。